

沈埋トンネル

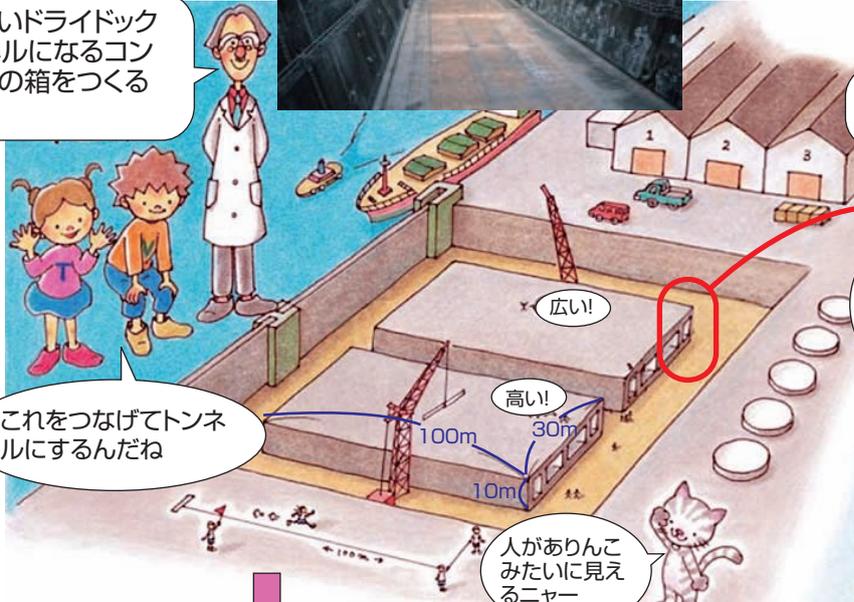
沈埋トンネルは、トンネルの掘れない地ばんのやわらかい所でも作ることができます。また長さも短くて済みます。コンクリートの箱を陸上でいいいに作ってから海底に沈め、しっかりとつないで車や人が通れるトンネルを作ります。

沈埋トンネルの作り方



これが「ドライドック」。ここでコンクリートの箱を作って、完成したらドライドックに海水を入れて箱を浮かして海に引出します。

まず、広いドライドックでトンネルになるコンクリートの箱をつくるんじゃ

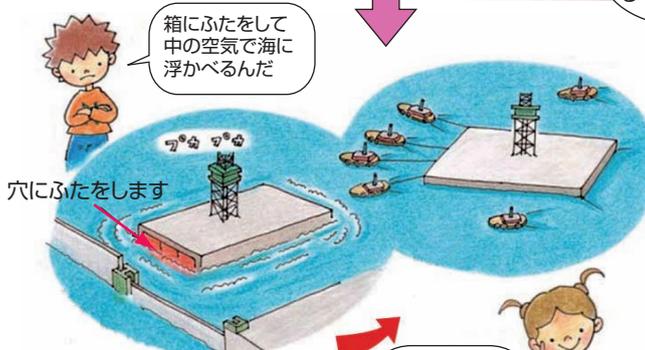
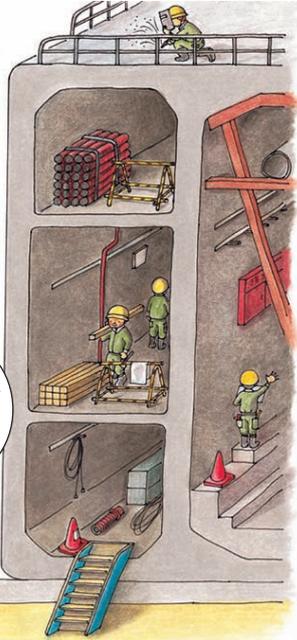


箱を輪切りにしてみると...

車道や人が歩く歩道も作るんだね

これをつなげてトンネルにするんだね

人がありんこみたいに見えるニャー

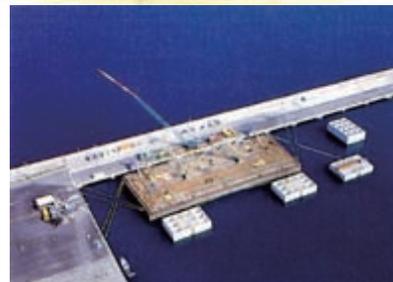


穴にふたをします

箱ができあがるとポンプをつけてドライドックに海水を少しずつ入れて箱を浮かせます。その後、ドックのトビラを開けて箱を引き出します。

海に浮かせて船で運ぶのね!

箱を海に浮かせて船で引いたり、押ししたりして運んでいきます。



船で運んだ箱を沈めます。

全部つないだら土や砂で埋めて元に戻します。



完成した沈埋トンネル



沈めて埋める、だから「沈埋トンネル」なんだ!意味がわかったよ!

穴を掘って石を入れ、平らにしておきます。

水がもれないようにしっかりとつなぐんだよ!

前の箱 つないだらフタを取ります。

沈めた箱を、前の箱につなぎます。

次の箱が来るよ



できたっ!

ちんまい かんせい 沈埋トンネルの完成!!

